

## テーマ:鳥取の、時代をたどり、偉人を訪ねる

コース	おすすめポイント
○神話の時代ー「大国主命」 ↓ 白兎海岸・白兎神社 ↓ ↓ ↓	1 時間 ・語り部の語りで伝説を聞く ・道の駅屋上からの眺め ・水際に行く ・原始の森（白兎神社） ・白うさぎ饅頭を配る
○平安時代ー「大伴家持」 ↓ 万葉歴史館、家持の歌碑、国庁跡、 岡益の石堂 ↓ ↓ ↓ ↓	1 時間 ・短歌の募集案内を配布する ・句碑めぐり ・家持最後の歌「あらたしき・・・」（2009年はこの歌が詠まれて 1250 年目）を紹介し、下の句を作ってもらう ・傘踊りを見てもらう（実演 or ビデオ） ・曲水の宴のデモンストレーション
○江戸時代ー「池田光仲」 I ↓ 池田家墓所	30 分
○昼食	1 時間 ・“普通”ではなく“良かった”と評価が得られるレベル ・季節と土地柄を生かす ・カニ、〇〇なべなど、テーマをつくる
○江戸時代ー「池田光仲」 II ↓ 興禪寺、鳥取城跡、樺谿神社、仁風閣、 ↓ 荒木又右衛門（玄忠寺）、	1 時間 ・寺にて抹茶と和菓子をいただく
○近代ー「尾崎放哉」、「岡野貞一」（2008年に生誕 130 年）、「田村虎蔵」、「吉田璋也」 句碑、わらべ館、民芸美術館	3 時間 ・句碑見学 ・わらべ館の小学校のいすに座って、昔なつかしの写真撮影 ・みんなで合唱 ・民芸美術館
○オプション	・石谷家住宅 ・酒造元で試飲会
今後強化すべきポイント	
「雰囲気」がないスポットがある。 文化的な雰囲気が漂わせられるように。	

## テーマ：鳥取砂丘を満喫する

コース		おすすめポイント	
○鳥取ゴルフ倶楽部 ↓ ↓	30 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂丘西口のゴルフ場展望レストランにて砂丘の景観と多鯰ヶ池を展望する。</li> <li>・喫茶可能。</li> </ul>	
西側コース	○砂丘こどもの国	2 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子向け</li> </ul>
東側コース	○砂丘センター	30 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂丘センター屋上より砂丘を展望</li> <li>・リフトにて下へ</li> </ul>
○東側・サンドパルとつとりなど ↓ ↓ ↓ ↓	2 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂丘案内所</li> <li>・サンド・ミュージアム</li> <li>・砂丘大スリバチ・馬の背</li> <li>・砂丘資料室（サンドパル）</li> <li>・砂丘イリュージョン（冬）</li> </ul>	
コース 1	○多鯰ヶ池	1 時間 30 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散策（ミニハイキング）</li> </ul>
コース 2	○ラッキョウ畠	2 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散策（ミニハイキング）</li> </ul>
コース 3	○砂丘温泉・岩戸	30 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事・休憩</li> </ul>
今後強化すべきポイント			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度行われた砂丘ウォークラリーのコースを活用する。</li> <li>・地元写真家による砂丘ビューポイントでの写真撮影指導。</li> <li>・砂丘の各所にボランティアガイドを。</li> <li>・皇后陛下の歌碑があるらしい。</li> <li>・有島武郎などの歌碑がある一帯を文学碑コースとして整備する。</li> </ul>			

## テーマ：気高の里を逍遙する

コース	おすすめポイント
○あおや和紙工房見学 ↓	・紙つき体験可能
○魚見台にて山陰海岸展望 ↓	
○浜村温泉館にて温泉入浴 ↓	
○浜村又は船磯で昼食 ↓ ↓	・気高遊漁センター ・浜村ビューホテル
○鹿野城下町散策 ↓ 鹿野城跡公園 ↓ 鹿野ゆめ本陣 ↓ ゆめこみち	・地元観光ガイド付き ・桜の名所 ・喫茶、藍染め体験（有料） ・「ゆめこみち」は食事が可能
○国民宿舎山紫苑で温泉入浴・宿泊 あるいはホットピアしかの	・露天風呂あり ・入浴のみも可能 ・食事が可能
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・貝がら節を見せる、聴かせる。</li> <li>・お土産が買えるところ。</li> </ul>	

## テーマ:八頭の里を逍遙する

コース	おすすめポイント
<b>佐治</b> ○かみんぐさじ ↓ ○佐治民俗資料館 ↓ ○さじアストロパーク（宿泊） ↓	・紙すき体験 ・民話の会 ・宿泊用コテージ有り
<b>用瀬</b> ○流しひなの館 ↓ ○文学の小径など散策 ↓	1 時間 1 時間 30 分 ・東井神社、景石城址、芭蕉句碑、徳永家、お茶屋跡など
<b>河原</b> ○河原道の駅 ↓ ○河原城にて河原展望 ↓ ○昼食 ↓ ○百鬼ミュージアムと周辺まち並み散策 ↓ ○三滝溪	30 分 30 分 1 時間 1 時間 ・菊乃家、四季、ことぶき、新茶屋など
<b>オプション</b> <b>安蔵</b> （数年後には道が開通予定） ○安蔵森林公园	・自然散歩、アウトドア体験 ・パンガローなどで親子宿泊可
今後強化すべきポイント	
・囲炉裏端で食事ができないか。	

## テーマ：高草郡を逍遙する

コース	おすすめポイント
白兎 ○白兎道の駅・白兎神社・漁火 ↓	・食事可 ・夏は白兎海水浴場
吉岡 ○吉岡温泉にて入浴 ↓ ↓ ↓	・食事・宿泊可 ・なます料理 ・足湯 ・まち散策
湖山 ○湖山池 ↓ ↓ ↓	・湖山池展望所 ・阿弥陀堂 ・防己尾城 ・石がま漁見学
賀露 ○賀露	・からいち ・かにっこ館 ・賀露旅館 ・賀露神社 ・ホーランエンヤ（2年に一度の大祭） ・セリ見学 ・買い物 ・昼食・夕食可 ・季節によってはカニ
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吉岡温泉は長湯治中心で売り出してはどうか。</li> <li>・ 吉岡温泉で「温泉めぐり」が実現できないか。</li> </ul>	

## テーマ：鳥取国府方面に歴史的ビッグネームを訪ねる(2~3日コース)

コース	おすすめポイント
○大伴家持 ↓	・句碑、国庁跡、万葉歴史館、岡益の石堂、長通寺
○池田光仲 ↓	・池田家墓所、麒麟獅子舞、權現祭（櫻谿神社）
○城下町散策（昼食） ↓ ↓ ↓	・城跡、仁風閣、県立博物館、興禪寺、櫻谿公園、やまびこ館、梅鯉庵、県立図書館、観音院、高砂屋、薬研堀跡、寺町（寺院）、大雲院、酒造場、武家屋敷（個人宅）
○中心市街地（宿泊） ↓ ↓ ↓	・鳥取温泉、弥生町（飲食街）、旅館・ホテル、とうふちくわ、まつり（しゃんしゃん祭、お城まつり）、ライブハウス、花火大会
○尾崎放哉 ↓	・句碑（興禪寺・立川町など）
○岡野貞一・田村虎藏 ↓	・わらべ館
○吉田璋也	・民芸美術館、民芸割烹
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地に子供と大人で夜遊べるスポットが必要。</li> <li>・ 山白川の整備を。</li> </ul>	

## テーマ: 神話と伝説の道

コース	おすすめポイント
○多鯰ヶ池 ↓ ○ラッキョウ畑 ↓ ○鳥取砂丘 (昼食) ↓ ○湖山池 ↓ 防己尾城 ↓ 石がま ↓ 阿弥陀堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多鯰ヶ池、湖山池、白兎にはよく知られた物語がある。</li> <li>また、都会にはない壮大で美しい自然を見ることができる。</li> </ul>
○魚見台 ↓ ○白兎神社 (白兎海岸・白兎道の駅) 1 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春は桜、芽吹き、夏の海に沈む夕日、秋の紅葉。</li> <li>・行く順序を変えることにより、夜は吉岡温泉または浜村温泉に宿泊することもできる。</li> <li>・砂丘、道の駅等で、土産が買えるし食事もできる。</li> </ul>
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・場所により駐車場が不足。</li> <li>・神話や伝説を聞いてもらう施設がほしい。</li> <li>・阿弥陀堂の使用許可が得られるかどうか。</li> <li>・白兎の道の駅の展望台から海が見えにくい。</li> </ul>	

## テーマ: 万葉への道

コース	おすすめポイント
○池田家墓所 ↓ ○万葉歴史館 (昼食) ↓ ○長通寺 (ふすま絵) ↓ ○岡益の石堂 ↓ ○雨滝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春は桜、芽吹き、夏は涼、秋は紅葉が楽しめる。</li> <li>・食事は万葉歴史館、また、雨滝豆腐（青大豆）等もある。</li> <li>・他にも中河原のそば、夢草庵など。</li> </ul>
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・語り部またはガイドが必要。</li> </ul>	

## テーマ：池田光仲－32万石への道

コース	おすすめポイント
○鳥取城跡、久松山をめぐる。 ・久松山 ・鳥取城跡 ・仁風閣 ・県立博物館 ・樗谿公園 ・興禪寺 ・岡崎邸 ・高砂屋	・栗谷、江崎のあたりを歩くと、民家の多くが新しくなっているとしても、時代劇の世界を歩いているようなまち並み。四つ辻がなく、道が三叉路であることがその雰囲気を保っていると思われる。 ・武徳殿、仁風閣、県立博物館があり、品位を保っている。
○オプション ・池田家墓所	・少々の距離はあるものの、車を利用するコースであれば、池田墓地をこれに加えることで、城下町鳥取のイメージを強く打ち出すことができる。
○さらにオプション ・埋蔵文化財センター ・渡辺美術館 ・やまびこ館	・因幡の文化財、美術品の幅を広げることができる。
今後強化すべきポイント	
<p>1. お堀の擬宝珠橋のたもとにあったとされる門、あるいは博物館へ行く道の手前の門（大手門か？）。二の丸の三階櫓の復元も大事であろうが、さしあたって2つの門なら櫓より復元の可能性が高いと思われる。城址を城址らしく見せるために、日本各地で天守閣の復元が盛んであるが、何かそういうものがほしい。</p> <p>2. 久松公園内にむかし駄菓子屋があったが、お茶を飲ませたり、鳥取の土産物を売る店の経営は難しいだろうか。倉吉の打吹公園にはあるのだが。</p>	

## テーマ：因幡の白うさぎと大国主命

コース	おすすめポイント
○白兎海岸と白兎神社	・大国主命、白うさぎと八上姫の関わりを説明する。
○河原町壳沼（めぬま）神社	
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・天穗日命（あめのほひのみこと）神社。</li> <li>・越路、倭文、袋河原など、大国主命ゆかりの土地の紹介。</li> <li>・白兎海岸は、レジャーとしての活用方法をもっと考えてみたい場所。</li> <li>・道の駅はできたが、海は夏の利用だけでなく、春・秋の散策、波乗り、アートなど。</li> </ul>	

## テーマ：豊臣秀吉と鳥取城、鹿野城

コース	おすすめポイント
○鳥取城跡と城下町	・鳥取城の兵糧攻め
○鹿野城跡と城下町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湖山池</li> <li>・防己尾城</li> <li>・鹿野城下の案内</li> <li>・これらを秀吉と絡めてガイドしていく</li> </ul>
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・櫻谿神社、太閤ヶ平から久松山頂上に至るトレッキングコース。</li> </ul>	

## テーマ：童謡唱歌のまち鳥取

コース	おすすめポイント
<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡野貞一</li> <li>・田村虎蔵</li> <li>・わらべ館の案内</li> <li>・田村虎蔵の生誕地の石碑（遠いかもしれないが）</li> </ul>	
今後強化すべきポイント	

## テーマ:特撰鳥取アラカルト

コース	おすすめポイント
①鳥取八景を遊ぶ（順不同） ○砂丘（鳥取ゴルフ俱楽部、砂丘センター） ・砂丘、多鶴ヶ池 ○鳥取城跡（二の丸、三の丸より） ・市街地 ○湖山池（阿弥陀堂より） ・湖山池景観 ○河原城（天守閣より） ・千代川、まち並み ○気高（魚見台より） ・海（夜は漁火） ○浜村（浜村温泉館より） ・海、まち並み ○鹿野（山紫苑展望風呂より） ・景観、自然 ○佐治（アストロパークより星空） ・星月夜 ○国府（因幡万葉歴史館 時の塔） ・万葉の山々	・砂丘風呂からの海 ・仁風閣、興禪寺、櫻谿神社、鳥取温泉 ・石がま漁 ・あゆ料理 ・浜村遊漁センター ・浜村ビューホテル ・城下町、ゆめ本陣 ・かみんぐさじ、民話 ・池田家墓所、長通寺
②鳥取の「食」を味わう ○賀露 海の幸 ○中心市街地 四季の味 ○河原 山の幸	・からいち、旅館 ・有隣荘（要予約）、民芸割烹 ・三滝渓（川魚、山菜など）
今後強化すべきポイント	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂丘名物料理、景観ポイントマップ</li> <li>・鳥取市街地のPR（鳥取温泉など特に）、城の建物</li> <li>・湖山池の景観ポイントマップ</li> <li>・河原城のPR</li> <li>・魚見台と青谷の魅力PR</li> <li>・浜村温泉のひなびたまち並みの再生（魅力ポイント紹介）と、レンタサイクルなどの移動手段、PR</li> <li>・佐治の交通不便、PR</li> <li>・国府のレンタサイクルなどの移動手段、PR</li> <li>・食の魅力のPR（鳥取イモコン鍋）</li> <li>・地元人も知らない特撰コース（人数限定）（阿弥陀堂、夢草庵など）</li> </ul>	